

中部学院の旬の話題をお届けする



中部学院大学報

Chubu Gakuin University & College News

2016
vol. 35

3月19日(土) 卒業式挙行(岐阜市・長良川国際会議場)

特集② 各務原キャンパス開設10年

特集① 春の巣立ち 卒業生座談会

キャンパスライフの思い出を語る





2015年度(後期) EVENT CALENDAR



プロムナードコンサートでは、子ども学部子ども学科、短期大学部幼稚教育学科の学生がハンドベルや合唱、パフォーマンスを発表したほか、吹奏楽部は定期演奏会を前に、ダイナミックな演奏を披露しました。各務原市民会館



クリスマス礼拝と祝会を各キャンパスで行いました



中部学院大学報
2016 vol. 35
2016年3月発行

Chubu Gakuin
University & College News
CONTENTS

〈発行:大学報編集委員会〉



表 紙／開設10年を迎えた各務原キャンパス

特集 04 春の巣立ち 卒業生座談会

特集 08 各務原キャンパス開設10年

06 恩師からのメッセージ

10 キャリアサポート
キラ★キラ ぎふジョ！女子会
卒業生キャリアフォーラム
有給インターンシップ成果報告会
道の駅インターンシップ

12 部・クラブ・サークル紹介
<ピックアップ> CCF聖歌隊
学長賞、同窓会長賞など受賞者一覧

14 トピックス
JAめぐみのと連携 税理士試験に2人が現役合格 ほか

15 講演会など
宗教講演会 シティカレッジ特別講演会 ほか



卒業生座談会

4年間、2年間の大学生活を終え、この春、社会に飛び立つ卒業生の皆さん。大学時代の思い出や就職に向けての抱負、後輩の皆さんへのメッセージを語り合ってもらいました。

卒業生座談会 参加者
(写真左から)

短期大学部 専攻科
山本 歩実さん（やまと・あゆみ）介護福祉士・保育士（重症心身障がい児施設）
経営学部 経営学科
吉田 彩乃さん（よしだ・あやの）社会福祉士（社会福祉協議会）
短期大学部 幼児教育学科
打田 仁美さん（うちだ・ひとみ）保育士（公立保育園）
短期大学部 社会福祉学科
秋松 勇輝さん（あきまつ・ゆうき）公務員（警察官）
リハビリテーション学部 理学療法学科
高橋 沙依さん（たかはし・さえ）介護福祉士（農業協同組合）
小池 伸昌さん（こいけ・のぶまさ）理学療法士（病院）

— 大学生活を振り返って、頑張ってきたことや印象に残っていることは。

す。1年間で介護福祉士の資格を取得するということで授業も多くありました。12人の仲間と助け合いながら、楽しく学生生活を送ることができました。

実習での「ありがとう」が励みに 勉学と部活動を両立

高橋 介護実習が思い出に残っています。高校の頃、祖母が腰を悪くした時に介護を経験して福祉を勉強しようと思いました。実習では介護技術や利用者の皆さんとの笑顔を見られ、喜びを感じました。
小池 私も患者さんからの「ありがとうございます」という言葉がうれしかったです。実習では文献などを用いて知識を深め、患者さんと一緒に目標を持ち取り組みました。あと、人を第一印象で判断しないように心掛けてきました。

吉田 私も患者さんからの「ありがとうございます」という言葉がうれしかったです。実習では文献などを用いて知識を深め、患者さんと一緒に目標を持ち取り組みました。あと、人を第一印象で判断しないように心掛けてきました。

淺井 吹奏楽を頑張つてきました。定期演奏会をはじめ、いろいろなところで演奏する機会をいただき、充実感と達成感がありました。ラ・ルーラを利⽤する子どもたちにも演奏を披露しました。保育士になっても演奏したいです。

「寄り添う気持ち」を大切にしたい

— 就職に向けての抱負は。

打田 4月から公立保育園の保育士として一歩を踏み出します。不安もいっぱいあります。安心してもらえるように成長できる保育士を目指しています。

小池 理学療法士として病院で勤務する予定です。少しでも安心してもらえるように、常に勉強して技術力を高めていきたいです。

淺井 私も春から公立保育園の保育士になります。保育所でアルバイトしていた時に、実際に働いている先生から教えていただいた技術や心構えを大切にしながら、実際の現場でも生かしていきたいです。

大野 銀行員として働き始めましたが、仕事をテキパキとこなせるような社会人になりたいです。また窓口業務を担当す

ることになつたら、笑顔を大切にします。また、患者さんの笑顔を見られるように、探究心を持ち続け、努力していきたいです。



高橋 地元に就職するので、今までお世話になつた地域の方々に恩返しする思いで頑張りたいです。一人一人に寄り添うという介護実習で得た経験を生かし、安心して暮らすことができる地域づくりを考えていきたいです。

吉田 社会福祉協議会は相談者から話を聞く機会があると思いますが、「受容」「傾聴」「共感」を意識したいです。また、地域住民の皆さんが必要としていることを事業として展開していくことを事業として展開し、住みやすい地域づくりに携わっていきたいです。

秋松 部活動で得た精神面の強さを大切にしながら、警察官として、市民の安全を守り、誇りたいです。一人一人に寄り添うという介護実習で得た経験を生かし、安心して暮らすことができる地域づくりを考えたいです。

大野 単位をしつかり取ることはもちろんですが、思う存分やりたいことをやることが大切だと思います。就活ではキャラ支援センターにも足を運んだり、先生方に相談したりするとの的確なアドバイスをいただけます。

打田 保育者を目指す皆さんには、手遊びや弾き歌いなどたくさん覚えて、引き出しを増やしておくと良いと思います。公務員試験は友達と集まってやると分からぬところを教え合いながら理解を深めることができます。

山本 専攻科に進む皆さんへのメッセージになりますが、1年という短い期間なので、1日1日を大切にして充実した学生生活を送つてください。また、保育の勉強も忘れないようにして、進路選択に生かしてください。

秋松 夢に向かつてたくさん遊んで、たくさん勉強してほしいと思います。特に公務員試験に向けた勉強は期間も長いので、勉強する時は勉強する、遊ぶ時は遊ぶというように切り替えて臨むと良いと思います。

淺井 公務員試験は対策講座を受講したり、先輩から情報を教えてもらったりしました。就活では面接を受けることがありますが、大学生活で何を得たのか、自信を持って話せるようになっておくと良いと思います。

吉田 実習の時には積極的にコミュニケーションを取り、いろいろなことを吸収できる

ことです。また、先輩と関わりを持つと実習などで役立ちます。

高橋 大学には価値観や文化、生まれ育った地域などの違ういろいろな人が集まっています。交流することで視野も広がっていきます。大学時代の経験をこれから社会に生かしていけるように過ごしてほしいと思います。

山本 専攻科に進む皆さんへのメッセージになりますが、1年という短い期間なので、1日1日を大切にして充実した学生生活を送つてください。また、保育の勉強も忘れないようにして、進路選択に生かしてください。

大野 一番印象に残っているのは、チアサークルの一員として、明治神宮野球場で硬式野球部を応援したことです。チアリーダーをやっていないとできない経験で、在学中に出場した2回とも行って応援しました。

秋松 部活動と勉強の両立を実践してきました。部活動は陸上競技部に所属し、短距離選手として西日本大会などに挑み、自己記録を更新して目標の10秒台で走ることができます。勉強では単位を落とすことがなく終えられました。

打田 学生会や選挙啓発の「イコプロ」などに力を入れてきました。学生会の活動では、クリスマス祝会の実行委員長として、クリスマスツリーの製作や祝会の進行など、場を盛り上げられるように努めました。学生生活を送ることができます。

出発のとき

人間福祉学部長 飯尾 良英

ご卒業おめでとうございます。皆さんこれから的人生が、健康で幸せに満ちたものになりますよう、心から願っています。いま私たちは、先の見えない時代に立っています。あらゆるものが大きく変化するチャンスと危険が混在しています。日々変化する社会にあって大切なことは、自分を見失わないと柔軟な思考です。凛としてしなやかに、誠実に生きられることを期待しています。人間福祉学部は、人々の暮らしと人間らしさを守り追求する学部として、これからも卒業生の皆さんと共に地域社会に貢献していきます。



守破離を願う

大学院 人間福祉学研究科長 寺嶋 正己

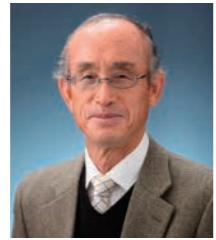
大学院修了おめでとうございます。達成感と希望に満ちた皆さんの晴れ晴れしい姿に接し、強い感動と充足感で一杯です。皆さんと共にこの慶びのときを持てたことに心より感謝すると共に、高い志をもって研究者としての一歩を踏み出される皆さんに心からエールを送ります。



心の準備が大事

子ども学部長 宮本 正一

ご卒業おめでとうございます。よく学び、よく遊び、精一杯青春を楽しんだ中部学院大学での4年間は皆さん的人生の輝くページになったことでしょう。学生生活で学んだことをぜひ仕事に活かし、自分を信じ、優しさを忘れず、胸を張って歩いてください。先輩や上司の指導助言を真摯に受け止めて精進してください。常に向上心を忘れないで心の準備をし、目標を持って仕事に取り組んでください。新しい生活が君を待っています。健闘を祈ります。



一人ひとりの未来を拓く力に

社会福祉学科長 吉川 杉生

ご卒業おめでとうございます。社会福祉学科では、高校卒業後すぐに入学した学生と社会人学生がともに学びます。私たち教員は、学生一人ひとりの顔と名前が分っていますから、皆さんが時に悩み苦労したことなども知っています。それでも、人生のこの時期に経験の土台が異なる者同士が学び、考え、肌で感じつかんことを財産として、これから活動に発揮してください。介護を学んだ2年間が、皆さん一人ひとりの未来を切り拓く力に繋がることを、心から願っています。



魂笑（こんじょう）

専攻科長 吉川 杉生

ご卒業おめでとうございます。1年間を振り返るこの時期に、専攻科27期生が入学時につくった「魂笑」というクラス目標を改めて思い起こしました。そこには、「燃やせ12人の魂・咲かせ12人の笑顔」と加えられています。皆さん この1年間に託した思いをどこまで達成できたのか一人一人異なると思いますが、卒業後もこのことばの下で何度も集い、語り合いたいというのが私たち教員の願いです。利用者さんや仲間から信頼される援助専門職を目指して、全力を尽そうとする皆さんのが「魂笑」に期待しています。

3月18日(金) 卒業礼拝 12:10～ 関キャンパス

3月19日(土) 卒業式 10:00～ 長良川国際会議場
卒業謝恩パーティー 12:45～ 岐阜都ホテル

志は氣の帥也

経営学部長 今井 春昭

めでたくご卒業の刻を迎えられたすべての皆さんを祝福します。おめでとう！



経営学部の皆さん、各務原キャンパスに設置された学部の先駆者として、文・武両面にわたり広く大活躍し、中部学院大学の名を全国に轟かせてくれました。ありがとうございます！ 諸君とともに、同じキャンパスで学び、生活できたことを嬉しく、そして誇りに思います。

大学を卒業して50年以上を教員として過ごしてきた自分が今、皆さんの前途を祝し、心からの餞として贈るのはこの言葉です。高く大きな「志」を持ち続ける限り、諸君の「気力」はいつまでも漲り続けます。がんばろう！

大切なこと、それは信頼関係！

幼児教育学科長 白幡 久美子



ご卒業おめでとうございます。大学に入学した当時は期待と抱負でいっぱいでも、半ばにはそれなりに添えないわが身に落胆することもあったことでしょう。今、苦境も乗り越えて、多くの学友と共に喜びと充実感を抱いて飛びたつ時です。

さあ、学校という特別な環境の中で守られてきた生活から抜け出して、広い社会あなたの能力を思う存分発揮していきましょう。そして、毎年1月第4土曜日の幼児教育学科「保育フォーラム」に集いましょう。

恩師からのメッセージ

努力する人は夢を語る

大学学長 古田 善伯

私のメモ帳を見ていると冒頭の言葉に出会った。実はこの言葉には続きがあり、「努力する人は夢を語る、怠ける人は愚痴を言う」と書いてあった。私は常日頃から自分にとって好きな言葉や気に入った内容があるとすぐにメモするようにしているが、この言葉の出展や時期についてはメモしていないので、かなり急いで記入したのではないかと思う。この言葉は、今読み返しても自分に適した言葉だと思っている。夢を語る人は常に前向きの姿勢で物事に対処しており、夢の実現に向けて絶えず努力しているということだと思う。反面、愚痴を言う人は夢を持っていないか、自分を見失っている人ではないかと思う。一度しかない人生を過ごすのに、夢を持ち、その実現に向かって努力すれば、たとえ精神的、肉体的に厳しいことがあっても充実した人生を送ることができると信じている。夢を語り、夢をエネルギーにして充実した人生を送られることを期待しています。



プラス思考で生きる

短期大学部学長 片桐 多恵子



一度だけの人生です。プラス思考で生きてください。本学で学び実践してきたことの中から、人をプラス思考にする三つのことを餞の言葉として贈ります。

第一は「大きな愛の中に生かされている」ことを実感することです。変わることのない大きな愛は全ての人に注がれています。そのことに感謝し、生かされていることを喜ぶ感性を磨いて下さい。第二は本学のトレードマークである「笑顔と挨拶」の実践です。「笑顔と挨拶」は心身を活性化してくれます。人間はお互いに笑顔と声かけによって元気になるように作られているからです。第三は私たちの合言葉「つながレッツゴー」の実践です。つながって価値あるものを生み出すために一步踏み出します。一緒に知恵を出して形にしていく経験をたくさんしてください。これからの日々に幸多かれと祈ります。

新しい旅立ちに幸多かれ

学長補佐 片桐 史恵

ご卒業おめでとうございます。日々の研鑽が実を結び、卒業を迎えることができた今日までの努力を、教職員と共に讃えたいと思います。そして卒業生の皆さんを心から誇りに思います。各自様々な問題や課題を抱えつつも志を高く持ち、目標達成に向け弛まぬ努力をしてきたことを私たちは知っています。自らの成長の証であるこの卒業の時、自らを誇りに思ってください。そして、その成長を支えた全ての人に感謝する気持ちを忘れないでください。全ての人にこの世で果たすべき役割が与えられているのです。その事を心に深く刻んで、これから的人生を歩んでください。自信をもって未来に翔いてください。



教職センター開設(2015年) 経験豊かな教員が指導

2015年度から各務原キャンパスに新設。センターには、経験豊かな教員がそろっています。小中学校の教員採用試験対策をはじめ、授業づくり、学級づくりのノウハウを大学教員とともに学び、実践力を確実に身に付けていきます。



L.E.A.P. Plaza 新設(2015年) 国際交流の場が始動

国際交流の場、異文化を理解する場、世界を知る場として活用してもらおうと新設しました。世界に向けて、各地域で貢献する人材育成に力を入れています。ランチタイムには、昼食をとりながら、先生たちと語学に触れる時間があります。



ラーニングコモンズ設置(2015年) ともに考える場、誕生

学生が共有するスペースが誕生しました。学生同士が議論し合い、知識を深め、ともに考える場です。グループワークにも便利なスペース。貸出パソコンを利用して、無線LANを使い、インターネットアクセスもできます。



各務原キャンパス開設10年

地域と共に歩む開かれた大学を目指して



テーマは「光」。神は、天地創造にあたり「光あれ!」といわれました。また、御子イエス・キリストは、「私は世の光である。私に従う者は暗闇の中を歩かず、いのちの光を持つ。」といわれました。「光」が大地に降り注ぐと「みのり」につながります。左右に配置されたぶどうの木と房、穂穂は、光によって育まれ実を結びます。各務原キャンパスに学ぶすべての人が、降り注ぐ「光」のもとで学びに励み、一人一人が実を結ぶことを祈る気持ちが込められています。また、この地がかつて岐阜大学農学部のキャンパスであったことも心に留めたいと思います。このステンドグラスを製作したデザイナーは、この作品に込めた思いを「あふれる太陽の光に包まれてすべての生命を輝かせて欲しいと願って造りました」と語りました。



2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
1 ■各務原市に新キャンパス設置の覚書を締結	5 ■各務原市に新キャンパス設置の覚書を締結	7 ■各務原市に新キャンパス設置の覚書を締結	3 ■各務原市に新キャンパス設置の覚書を締結	2 ■G.P.-地域人フォーラム	4 ■G.P.-地域人フォーラム	8 ■G.P.-地域人フォーラム	1 ■G.P.-地域人フォーラム	2 ■G.P.-地域人フォーラム	3 ■G.P.-地域人フォーラム	4 ■G.P.-地域人フォーラム	1 ■G.P.-地域人フォーラム
1 ■各務原市に新キャンパス設置の覚書を締結	5 ■各務原市に新キャンパス設置の覚書を締結	7 ■各務原市に新キャンパス設置の覚書を締結	3 ■各務原市に新キャンパス設置の覚書を締結	2 ■G.P.-地域人フォーラム	4 ■G.P.-地域人フォーラム	8 ■G.P.-地域人フォーラム	1 ■G.P.-地域人フォーラム	2 ■G.P.-地域人フォーラム	3 ■G.P.-地域人フォーラム	4 ■G.P.-地域人フォーラム	1 ■G.P.-地域人フォーラム
1 ■各務原市に新キャンパス設置の覚書を締結	5 ■各務原市に新キャンパス設置の覚書を締結	7 ■各務原市に新キャンパス設置の覚書を締結	3 ■各務原市に新キャンパス設置の覚書を締結	2 ■G.P.-地域人フォーラム	4 ■G.P.-地域人フォーラム	8 ■G.P.-地域人フォーラム	1 ■G.P.-地域人フォーラム	2 ■G.P.-地域人フォーラム	3 ■G.P.-地域人フォーラム	4 ■G.P.-地域人フォーラム	1 ■G.P.-地域人フォーラム
1 ■各務原市に新キャンパス設置の覚書を締結	5 ■各務原市に新キャンパス設置の覚書を締結	7 ■各務原市に新キャンパス設置の覚書を締結	3 ■各務原市に新キャンパス設置の覚書を締結	2 ■G.P.-地域人フォーラム	4 ■G.P.-地域人フォーラム	8 ■G.P.-地域人フォーラム	1 ■G.P.-地域人フォーラム	2 ■G.P.-地域人フォーラム	3 ■G.P.-地域人フォーラム	4 ■G.P.-地域人フォーラム	1 ■G.P.-地域人フォーラム

L.E.A.P. Plaza、ラーニングコモンズ新設

設置

教育学部子ども教育学科（子ども学部から名称変更）

設置

シティカレッジ各務原に名称変更

設置

地域連携各務原市制50周年記念村国座で男依歌舞伎

設置

ラ・ルーラ夏祭り（現在に至る）

設置

シティカレッジ各務原に名称変更

設置

公認会計士試験最年少合格（経営学部）

設置

ビブリオバトル初開催

設置

市民公開講座「健やかに生きる」

設置

Hear t ful Concert 2012

設置

岐阜県文化・スポーツ功績賞受賞（経営学部）

設置

全国大学対抗簿記大会個人1級優勝（経営学部）

設置

全国大学対抗簿記大会団体1級優勝（経営学部）

設置

シティカレッジ特別講演会（30回）

設置

岐阜県文化・スポーツ功績賞受賞（経営学部）

設置

各務原市社会福祉協議会などと地域福祉推進のための連携協定

設置

公認会計士試験3人合格（経営学部）

設置

全国大学対抗簿記大会団体1級優勝（経営学部）

設置

岐阜県民栄誉賞受賞（経営学部）

設置

（地域を学び、まちを創る）（経営情報学科）

設置

現代G.P.地域人フォーラム2008

設置

総合表現の世界「いのちの旅」（子ども学部、現在に至る）

設置

「かがく・さんすうアカデミー」（2014年度まで開催）

設置

各務原市パークレンジャー活動開始

設置

全国大学対抗簿記大会団体1級優勝、個人1級優勝（経営学部）

設置

経営学部経営学科開設

設置

「みちのくにとどけ かかみののうた」

設置

就職ガイダンス

- キャリア支援ガイダンス(学年ごと)
- 分野別(専門職・企業)就職ガイダンス
- 学部(学科)別就職ガイダンス(学年ごと)
- 留学生就職セミナー
- 内定者支援セミナー
- 保護者懇談会 ほか

学内説明会・就職相談会

- 福祉・教育総合就職フェア
- 企業説明会
- 飛騨地区限定説明会(高山市)
- 公務員志望学生のための説明会
- 教育委員会による説明会
- 県社会福祉協議会求職登録会
- 新卒ハローワーク説明会
- 進学説明会(大学院・編入・専攻科) ほか

就職対策講座

- 基礎学力向上講座:基礎学力、SPI対策
- 面接対策講座
- グループディスカッション対策講座
- 就活メイク講座
- 合同企業説明会回り方セミナー
- 就活マナー講座
- 就活ノートの作り方セミナー
- 就職対策模試
- 就職情報サイト登録セミナー
- 小論文・作文対策セミナー ほか



公務員試験対策講座

(主に大学3年、短期大学部1年)

希望に合わせて「行政・警察コース」「保育士・幼稚園教諭コース」「教員(中学・高校)コース」「教員(小学校)コース」の4コースを開講。講義だけでなく、実技対策講座や自主勉強会を開講するなど、合格に向けたフォローリスト体制を整えています。

社会人基礎力を高める

● キャリア開発支援講座&ワークショップ
社会人基礎力や就職基礎能力の向上をねらいとして開講。就活だけでなく社会人として必要となる力を養成。「コミュニケーション力」「プレゼンテーション力」「チームワーク力」「ことば&マナー」「社会人常識」「就職活動対策支援」などを実施しています。

キャリア支援科目

- 仕事と人生
- キャリア形成論

道の駅インターンシップ



仕事と人生「卒業生キャリアフォーラム」

卒業生から仕事観や体験談を聞く



キャリア支援科目「仕事と人生」において、大学3年と短期大学部1年を対象にした「卒業生キャリアフォーラム2015」を開催し、卒業生と語る機会を設けました。今回のテーマは、「一人ひとりがなりたい自分に向か未来設計図を描こう」。卒業生の勤務先は保育園、幼稚園、福祉施設、企業など多岐にわたります。勤続年数も30年の大ベテランから入社1年目のルーキーまで幅広く、それぞれの立場から仕事観や就職活動の体験談をまじえながら、後輩たちに就職活動に向けてのエールを送りました。

仕事と人生 (一例) ●履歴書の書き方 ●面接対策講座 ●一般常識模試 (ほか)

グループディスカッション対策講座 (大学3年、短期大学部1年対象、3月)
グループディスカッションに苦手意識を持つ学生や再確認を希望する学生を支援しています。大学、短期大学部の33人が参加。実際の採用試験さながらの緊張感をもって模擬ディスカッションに臨み、採用試験の難しさを痛感しつつも試験の着眼点などのポイントを理解しました。



合同企業説明会回り方セミナー (大学3年、短期大学部1年対象、2月)
3月の就職活動解禁に合わせて好スタートを切るために、今年度初めて開催しました。「合同企業説明会への参加」にスポットを当て、メリット、学内企業説明会との違い、説明会への参加方法などを講師から聞きました。参加した31名の学生は耳を傾けながら、熱心にメモをとっていました。



就活マナー講座 (大学3年、短期大学部1年対象、2月)
就職対策講座の一つとして、3月から始まる就職活動に向けて早い時期からマナーや言葉遣いを確認し、「すぐに使えるビジネスマナーを体得すること」をねらいとしています。セミナーでは講義に加え、さまざまな演習を織り交ぜながら行われました。学生は実際に身体を動かしながらマナーを身に付けていました。



就活ノートの作り方セミナー (大学3年、短期大学部1年対象、2月)
3月から始まる就職活動に向けて「どのように活動を進めたらよいのか」という学生の不安を一つでも解消しようと企画し、今年度初めて行いました。学生たちは講師の指導の下、自己分析や業界研究など、多くの演習を体験しながら、自分の使いやすい就職活動用のノートを作成しました。



キャリアサポート

就活に備えてガイダンス、キャリア支援講座・科目など、さまざまなキャリアサポートを展開しています。



社会人女性と結婚や子育てなどについて交流を深めた女子学生

岐阜の女性を応援する「Dear ぎふジョ! プロジェクト」の一環で、「私らしさを発見しよう! 夢の見つけ方・描き方～女子学生と働く女性の交流会～」が開かれました！ 今回は、研修講師と真奈美さん(コネックス代表)を講師に、女

と働く女性の交流会

と働く女性の交流会

夢の見つけ方・描き方～女子学生と働く女性の交流会～

子学生と社会人女性がコミュニケーションで、自分らしい生き方、働き方、将来ビジョンを持つことの大切さを考えました。女子学生は日ごろ接する機会の少ない社会と、結婚のこと、子育てのこと、恋愛のことなどいろいろ聞きながら、交流を深めました。学生からは「仕事と子育て、家事をどのように両立しているのか」と具

体的に教えてもらい、人生のお手本になる「10年後の明るい将来を考えると楽しくなり、今やらないといけないことが具体的に見えてきた」など前向きな意見が聞かれました。

浦野さんは、「一番大切なのはコミュニケーション力。10年後に夢がかなうようにいろいろな世代の人とも話しましょう」とアドバイスしました。



女子学生が社会人女性と交流する 将来のキャリアデザインを描く



「自覚」と「責任感」を実感

「有給インターンシップ成果報告会」を11月と1月に行い、学生延べ11人(留学生6人を含む)が実習での成果を発表しました。

実習場所であるイオン各務原店の小河秀幸店長にお越しいただき、講評をいただきました。学生は有給インターンシップの意義を理解し、学んでいる各分野(福祉、教育、経営)とインターンシップでの経験を結び付け、高齢者や子ども目線で分析や提案を行いました。有給インターンシップを通して、アルバイトでは感じることのできない社員としての「自覚」と「責任感」を強く感じていました。



有給インターンシップ成果報告会



部・クラブ・サークル紹介

今年度、課外活動で成果を上げた部・クラブ・サークルを順次紹介します。

ピックアップ!

CCF
中部学院大学
聖歌隊

本学を卒業した元聖歌隊員が中心となり、2年前より再出発しました。現在は、学内で行われているチャペルアワーや近隣の教会で奉仕しています。

きっかけは、新入生

の女子学生が「なぜこの大学には聖歌隊がないのですか」と言つてみよう」ということでした。「それならやつてみよう」ということでした。【その】アワーや近隣の教会で奉仕していました。



CCFのメンバー



チャペルアワー、教会で奉仕 讃美歌の歌声を響かせる

に、「聖歌隊をつくりたいので参加したい人は来てください」と呼び掛けたところ、「それなら私も参加したい」という学生が出てきました。それから、学生が友達をつれて来るというような具合で、あれよあれよといふ間に人数が増え、サークルとして認知されるようになります。教職員の皆さんも参加するようになり、より一層、盛んになりました。

これまでいくつかの教会で牧師の先生、教員の皆さんのご好意により、朝の礼拝で讃美歌を披露させていた

3月には、主力メンバーや半分ほど卒業してしまい、いささか不安もありますが、きっと4月から同じように歌うことの好きな新入



学院宗教総主事の志村真先生はパリトンの美声をお持ちなのですが、残念ながら私には生まれつきかされた声しか神様は与えてくださらなかったので、テナーの高い音もベースの低い音も出せません。そのような私にできることといえば、指揮をやることだけでありまして、開始と終わりの合図をだれかがしないとコーラスにならないということで、学生に叱られながらも、なんとか指揮をさせてもらっています。

(顧問 大学宗教主事・笠井恵二)

生が多数、参加してくることを期待しています。歌を歌うのが苦手という皆さんも大歓迎。どなたでもご参加くださいますようお待ちしております。さまざまなかたちで援助し、協力してくださる方々に感謝しつつ。

2015年度 学長賞 被表彰者一覧

【区分】1:成績・人格識見 2:研究 3:課外活動 4:ボランティア 5:その他

大學

氏名・学科・学年	区分	推薦事由
古川 里奈(人間4年)	1	学業成績優秀で人格識見が特に優れている
古橋 香奈(健康4年)	1	学業成績優秀で人格識見が特に優れている
小酒井 杏奈(子ども4年)	1,4	学業成績優秀で人格識見が特に優れている
土生田 宗憲(理学4年)	1	学業成績優秀で人格識見が特に優れている
佐藤 勝人(経営4年)	1,3	学業成績優秀で人格識見が特に優れている
小木曾 太一(経営4年)	1,3	税理士試験に現役大学生として合格
石田 朱音(経営4年)	1,3	税理士試験に現役大学生として合格
五藤 恵奈(人間2年)	3	日本学生陸上競技大会10000m競歩優勝 日本学生陸上個人選手権大会10000m競歩優勝
齋藤 弘志(健康4年)	3	明治神宮大会2年連続出場の原動力として貢献 全国大会2年連続ベスト8の主力投手として貢献
川瀬 翔也(経営4年)	3	4年連続中部学生ゴルフ学校対抗戦優勝、 4年連続全国大学ゴルフ学校対抗戦出場に貢献、2年連続国体代表
ゴルフ部男子(経営4年)	3	中部学生春季学校対抗戦4年連続優勝 第52回全国大学ゴルフ対抗戦5位

短期大学部

氏名・学科・学年	区分	推薦事由
丹下 恵里那(幼教2年)	1	学業成績優秀で人格識見が特に優れている
不後 奈央満(社福2年)	1	学業成績優秀で人格識見が特に優れている
長房 七海(専攻科)	1	学業成績優秀で人格識見が特に優れている

同窓会 新評議員の紹介

本年度の卒業生を代表して、同窓会評議員として活躍していただく述べます。

大学

- 人間福祉学科／二村 翔太
- 健康福祉学科／田中 いづみ
- 子ども学科／西村 優希
- 理学療法学科／鞠山 大輝
- 経営学科／汲田 麻衣

2015年度 同窓会長賞 被表彰者一覧

【区分】1:学生会活動 2:大学の名誉・社会貢献 3:スポーツ・文化 4:その他

大学・短期大学部

氏名・学科・学年	区分	推薦事由
学生会役員会 土田 晃裕(人間3年) 小島 優美香(子ども3年)	1	学生会役員としての役割を果たし、学生会活動の活性化に貢献
柘植 光揮(理学3年) 古川 亮(人間3年) 打田 仁美(幼教2年) 河合 桃子(幼教2年)	1	大学祭実行委員会 野村 礼音(子ども2年) 足立 理菜(人間2年) 後藤 里菜(子ども2年)
各務原キャンパス学生会活動 小栗 翔子(子ども4年) 兼松 友香(子ども4年) 小泉 真智子(子ども4年) 小酒井 杏奈(子ども4年)	1,2	各務原キャンパスでの学生会活動の中心的な役割を果たしし学びの森フェスティバル等の盛会に貢献
加藤 未貴(人間4年)	3	手話サークル最上級生として式典、コンテスト等での通訳、高校生への手話指導に貢献
景山 智帆(看護1年)	3	東海地区代表としてビブリオバトル全国大会出場
副田 あかり(経営2年)	3	2015年度会長杯中部女子学生ゴルフ選手権競技優勝、2015年度中部女子学生ゴルフ選手権競技5位、国体出場
池田 美菜(経営2年)	3	2015年度中部女子学生ゴルフ選手権競技3位、2015年度日本アマチュアゴルフ選手権競技出場、国体出場
ハンドベル部	3	年間を通して学内外での様々な演奏活動を展開
CCF中部学院大学聖歌隊	3	チャペルアワー、クリスマス礼拝等で聖歌隊として貢献

短期大学部

- 社会福祉学科／高橋 沙依
- 幼稚教育学科／打田 仁美
- 専攻科／山本 歩実

講演会など

各界で活躍する先生を講師に招いて講演会や講義を開催しています。シティカレッジ各務原特別講演会は公開講座として親しまれています。

シンガーソングライター 沢知恵さんが弾き語り

「かかわらなければ」 人と関わるほど素敵なことはない

宗教講演会を10月5日、関キャンパスで行い、シンガーソングライターの沢知恵さんが「かかわらなければ」と題して、ピアノの弾き語りを披露しました。沢さんは「言葉のわからない国でも音楽やキリスト教は変わらず、ピアノは親友でした」と語り、「アメリカで黒人の教会の礼拝を聞いた時に、喜びを全身で表している姿に感動しました。私の歌の原点はそこにあります」と振り返りました。また「人と関わる仕事を選ぶ人が多いと思いますが、人と関わることほど素敵なことはありません」とエールを送りました。

宗教講演会



岡本仁 × ミズモトアキラ

「果てしないことばの話」 エディターと編集者が対談

第4回シティカレッジ各務原特別講演会を11月3日に各務原キャンパスで開催しました。今年も学びの森フェスティバルと同時開催。講師は昨年に引き続き、『ブルータス』『リラックス』などを手掛けた編集者の岡本仁さんと、エディターとして活躍するミズモトアキラさん。「各務原ことば大学～果てしないことばの話」と題して講演しました。日々のさまざまな立場から言葉と格闘を続けている岡本さんとミズモトアキラさん。2人が織りなすトークに訪れた市民さんは興味深そうに耳を傾けていました。

シティカレッジ各務原特別講演会



シンガーソングライター 新沢としひこ 本学客員教授が実演

音楽とリズムで創造力を膨らませる 子どもたちの柔軟な意見に耳を傾けて

シンガーソングライターで本学客員教授の新沢としひさんを招いた特別講義を11月24、25日、関キャンパスで行いました。講義では、ピアノやギターの演奏に合わせて歌を歌ったり、ペアやグループになって体を使うコミュニケーションの「あそび」を学んだりして、創造力を膨らませました。新沢さんは「子どもたちは言葉ではうまく説明できないけれど、体でお話ししています」と話し、「子どもを尊敬して、子どもたちの柔軟な意見に耳を傾け、柔らかい先生になってほしい」と語り掛けました。

短期大学部幼児教育学科



年間行事予定

3/18(土)	卒業式 長良川国際会議場	3/17(金)	卒業式 卒業式リハーサル	3/17(金)	進級認定発表	3/8(水)	卒業認定発表	3/23(木)	後期定期試験※	1/8(月)	大学入試センター試験 関	1/4(火)	始業金	1/14(土)	年内授業最終日	1/23(金)	クリスマス礼拝・祝会 関	1/27(金)	中部手話スピーチコンテスト 各務原	1/26(土)	プロムナードコンサート (各務原市民会館)	1/26(土)	学びの森フェスティバル (各務原)	1/22(土)	たのしみん祭・大学祭・ホームカミングデー 白川村	9/26(月)	後期授業開始日(※)	8/1(月)~8/12(金)	8/26(月)	前定期試験※	8/28(土)	5/11(土)	スポーツ大会 関	5/14(土)	開学記念日	5/14(土)	社会福祉学科新入生宿泊研修 (各務原)	4/2(土)	前前期授業開始(※)	4/7(木)	入学式 (関市文化会館)
---------	-----------------	---------	-----------------	---------	--------	--------	--------	---------	---------	--------	-----------------	--------	-----	---------	---------	---------	-----------------	---------	----------------------	---------	--------------------------	---------	----------------------	---------	-----------------------------	---------	------------	----------------	---------	--------	---------	---------	-------------	---------	-------	---------	------------------------	--------	------------	--------	-----------------

※各学科により異なる

トピックス

各学部学科や部活動では、さまざまな研究発表や課外活動を繰り広げ、積極的に活動しています。

JAめぐみとの包括的連携協定を締結 地域活性化でプロジェクトチーム

めぐみの農業協同組合と包括的連携協定を締結しました。岐阜県内でJAと大学が包括協定を締結するのは初めてで、全国的にみてもJAと大学が連携するのは極めて珍しい取り組みです。

今回の締結を踏まえ、今後、農家所得の増加に向けた農業経営のあり方や、地域活性化につながる企画をJAでプロジェクトチーム立ち上げて研究することや、地元農産物を使った介護食の開発、新たな介護サービスの研究、同JAの新任介護担当職員に対する初任者研修での連携、インターンシップの受け入れ、広報関係での相互協力などを盛り込んでいます。大学の古田善伯学長は「これからも絆を深めて進めていきたい」と期待を寄せました。



1. 地域経済、農業の活性化に
関すること
2. 高齢者福祉事業に関するこ
と
3. 講演などにおける講師の派遣に
関すること
4. 人材の交流、学生育てに
関すること

有川ゼミ(幼児教育学科)

学生による課題解決提案事業で優秀賞

ネットワーク大学コンソーシアム岐阜が主催する「学生による地域課題解決提案事業」の成果発表会で、短期大学部幼児教育学科の有川ゼミが第2会場で第1位となりました。同事業は、地域の課題に取り組む学生の活動を支援しています。有川ゼミは、『保護者と子どもがうまく関わるための「遊び方」の提供を含めたあそび内容の考察』と題して発表しました。各務原市で継続して行っているオリジナルの親子参加型の講座を通じて、試行錯誤しながら親子により良い遊びの機会を提供している様子を紹介しました。そのほか、経営学部の萩下研究室が「企業実習」「道の駅実習」を通じて、大学生の観点から地域課題の発見とその解決方法を発表しました。



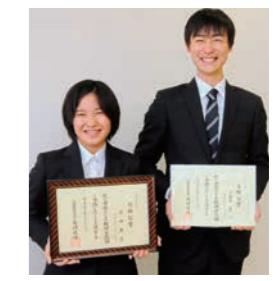
「介護の日」にバラの花をプレゼント 学生が学びの森で啓発活動

11月11日の介護の日の啓発をしようと、短期大学部社会福祉学科の学生が11月3日、「学びの森フェスティバル」が行われた各務原市の学びの森で市民さんに呼び掛けました。学生は横断幕を手に「介護をしている人に感謝の思いを伝えましょう」と声を張り上げ、介護をしている人にバラの花をプレゼントしました。



税理士試験で2人が現役合格 大学在学中の合格者はわずか6人

今年度(第65回)税理士試験で、経営学部職業会計人コース4年の小木曾太一さん(恵那南高校卒)と石田朱音さん(愛知・清林館高校卒)の2人が合格を果たしました。今回の試験は合格率が18.1%。そのうち、大学在学中の合格者は6人(全体835人)で、そのうち2人が本学からの合格となりました。





[関 キャンパス] ☎501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地 TEL 0575-24-2211
[各務原キャンパス] ☎504-0837 岐阜県各務原市那加甥田町30-1 TEL 058-375-3600

[大 学 院] ◆人間福祉学研究科 修士課程 博士課程(後期)
[大 学] ◆人間福祉学部 人間福祉学科(福祉専攻／心理専攻／健康マネジメント専攻) 通信教育部 ◆教育学部 子ども教育学科(子ども教育コース／保育・発達支援コース) ◆看護リハビリテーション学部 理学療法学科 看護学科 ◆経営学部 経営学科(企業マネジメントコース／まちづくり地域人養成コース／スポーツマネジメントコース／職業会計人コース)
[短期大学部] ◆幼児教育学科(乳幼児保育コース／障がい児保育コース／子ども家庭支援コース) ◆社会福祉学科(介護福祉コース／美・デザインコース*) ◆専攻科(福祉専攻)

*2016年4月より新設 ※コースは変更する場合あり